

徳川斉昭と 偕楽園・弘道館の梅

令和8年10月17日(土)

14:00～15:30 (受付 13:00～)

会場

茨城県立図書館 2階
視聴覚ホール

お問い合わせ

県立図書館 普及課
TEL:029-228-3622

「種梅記」を紐解く

梅の名所として知られる偕楽園と弘道館。偕楽園と弘道館の梅は、創設者の水戸藩9代藩主徳川斉昭が自ら江戸の藩邸から梅の実を送って植えさせたことにはじまります。本講座では、斉昭が記した「種梅記」を紐解きながら、梅に込められた思いとともに、音読による音のリズム感もお伝えしたいと思います。

定員 160名(事前申込制)

※応募者多数の場合は、抽選により決定します。

※チラシ裏面の申込用紙から、FAX又は来館して申込することもできます。
電話での申込は受け付けません。

申込フォームからの
お申し込みはこちら →
(申込期限：10月2日まで)



入場料 無料

ライブ配信申込

当日、ライブ配信を視聴するための申込です。申し込みは、下記QRコードからお願いいたします。

ライブ配信
お申し込みはこちら →
(申込期限：10月9日まで)



講師

小坪のり子(弘道館事務所主任研究員)

プロフィール

1968年水戸市生まれ。同志社大学文学部文化学科卒業後、茨城県立歴史館に嘱託職員として勤務。その後、自治体史編纂に携わり、2005年から弘道館事務所に勤務。現在、水戸大使、水戸市立博物館協議会委員、水戸市都市景観審議会委員、常陸大宮市文化財保護審議会委員、水戸八幡宮神職(権禰宜)を務める。

主な共著に『徳川斉昭と水戸弘道館』、『近世日本の学問・教育と水戸藩Ⅰ～Ⅲ』ほか。



知の探究セミナー 「徳川斉昭と偕楽園・弘道館の梅」講演会 参加申込書

※氏名	ふりがな
※電話 番号	
※メール アドレス	
※住所	

※印は必須項目です。書かれていない場合は、申込無効となります。

この事業は何で知りましたか。

1つだけマークしてください。

- ☐ チラシ（県立図書館で入手した）
- ☐ 県立図書館ホームページ
- ☐ チラシ（市町村図書館で入手した）
- ☐ 知人・友人から
- ☐ その他